

CAMROAD

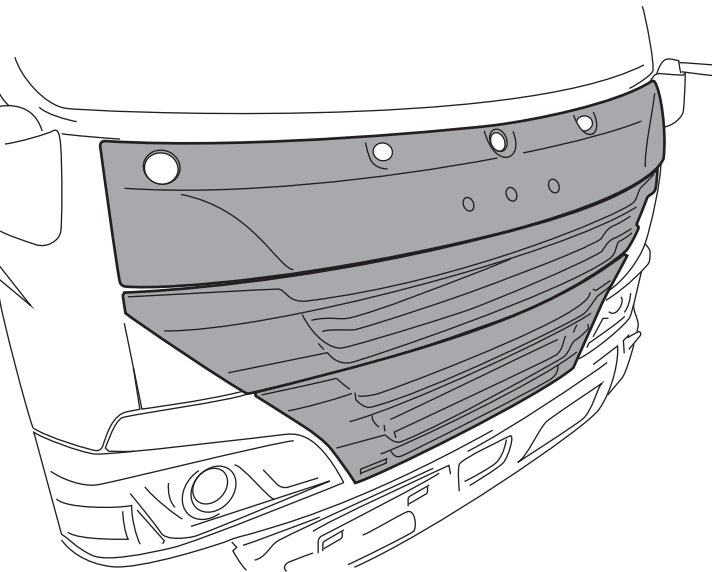
GDY281/231,TRY230('21/07~)



取付要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店で取付けをお願いします。
本取付（取扱）要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行ってください。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■装着完成図 フロントフェイスマスク



構成部品			
No.	形状	品名	個数
①		本体（上）	1
②		本体（中）	1
③		本体（下）	1
④		皿ビス（M4x18）	2
⑤		エンブレム（銀）	1
⑥		PAC プライマー（赤）	2
構成部品（未塗装品のみ）			
⑦		両面テープ（T=1.2mm）	15
⑧		純正 TOYOTA ロゴ装着用型紙	1
⑨		PAC プライマー（青）	1

■カラードフロントフェイスマスク

⚠ 注意事項

- ◆本製品は FRP 樹脂成形品です。
- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容（構成部品表参照）の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は車両及び製品の誤差により一部加工が必要な場合がありますので、必ず最初に仮装着を行いフィットリングを確認してください。（車両にキズ等を付けないように養生テープ等で保護してください）
- ◆無理な変形をさせると破損する恐れがありますので絶対に行わないでください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆両面テープの粘着を安定させるため、本製品を取り付け後 24 時間程度は強い衝撃を与えたり、洗車などの水に濡らす作業をおこなわないでください。
- ◆取付後の返品はご遠慮願います。

⚠ 未塗装品の注意事項

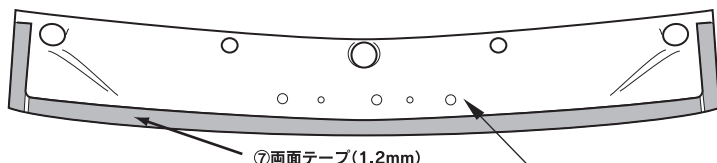
- ◆必ず「塗装する前」に車両に仮装着を行い、取付けマッチングを確認してください。
- ◆製品の成形上、やむおえずバリ・巣などができますので、塗装前の下地処理にて除去をお願いします。
- ◆耐候性を向上させるため、必ず表面にクリア塗装をおこなってください。
- ◆塗装には必ず軟質樹脂用のウレタン系塗料をご使用ください。
- ◆塗装の乾燥は、必ず常温にておこなってください。（熱を加えますと変形する恐れがあります。）
- ◆塗装後の返品はご遠慮願います。

■製品へ両面テープの取付け(未塗装品のみおこなってください)

1

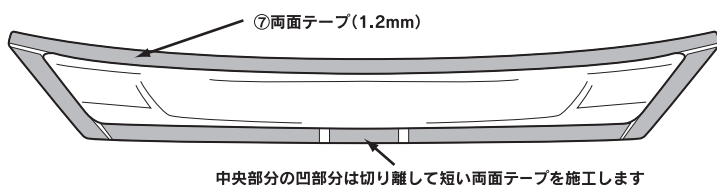
■フェイスキット上段 両面施工位置

■ 両面テープ貼り付け位置

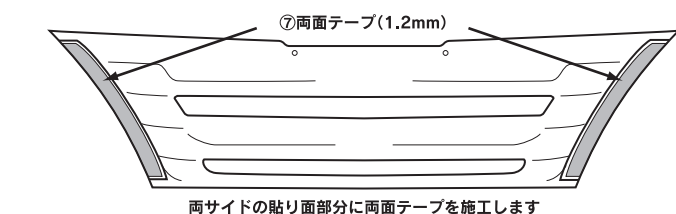


※表面に穴位置のケガキがあるので
TOYOTAロゴを装着する場合は
塗装前に穴を開けておいてください

■フェイスキット中段 両面施工位置



■フェイスキット下段 両面施工位置



1

- (1) ①②③本体(上)(中)(下)を塗装後、各部品裏面の両面テープ貼付け面を 400 番程度の紙ヤスリで軽く荒し、脱脂処理後、⑨PAC プライマー(青)を塗布し下処理を行います。

⚠ 注意

この時、PAC プライマーが両面テープ貼付け面以外の場所(特に塗装面)へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

- (2) 左図を参考に①②③本体(上)(中)(下)の貼り面に⑦両面テープ(T=1.2mm)を貼付けます。

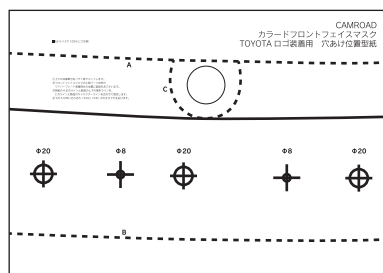
👉 アドバイス

純正 TOYOTA ロゴを装着予定の場合は、塗装前の素地状態の時に①本体(上)の表面にある 5 つの「穴位置のケガキ」に合わせて「Φ20」「Φ8」の穴をあらかじめ開けておいてください。

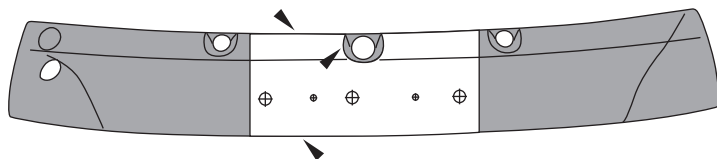
■純正TOYOTAロゴの装着(装着しない場合は次の項目へ飛んでください)

2

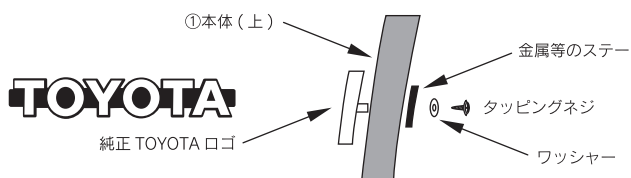
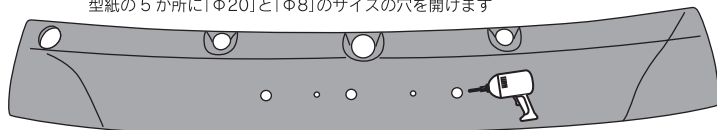
点線でカットします



型紙と製品の上下のラインと
凹部のキャラクターラインを合わせます



型紙の 5 か所に「Φ20」と「Φ8」のサイズの穴を開けます



2

- (1) ⑧純正 TOYOTA ロゴ装着用型紙を使用して、①本体(上)の上下のラインとセンターの穴(内側のワイパーブレード基部の通る穴)のキャラクターラインを基準に穴あけ位置を特定します。

- (2) マーカーを使用して 5 か所の穴位置をマーキングし、両サイドと中央は「Φ20」、間の 2 か所を「Φ8」のサイズで穴あけをおこないます。

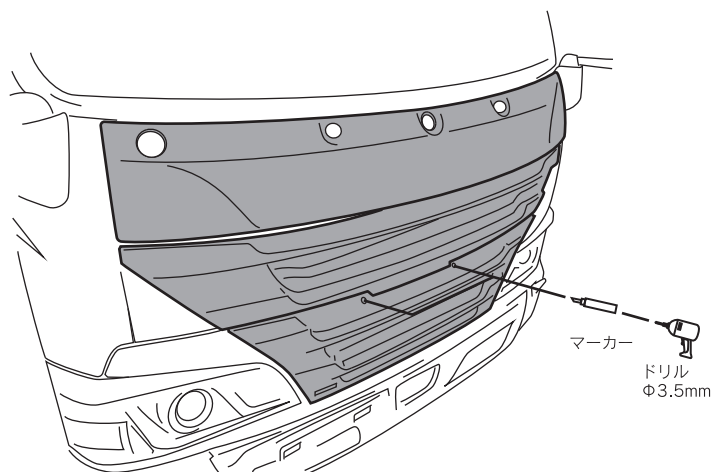
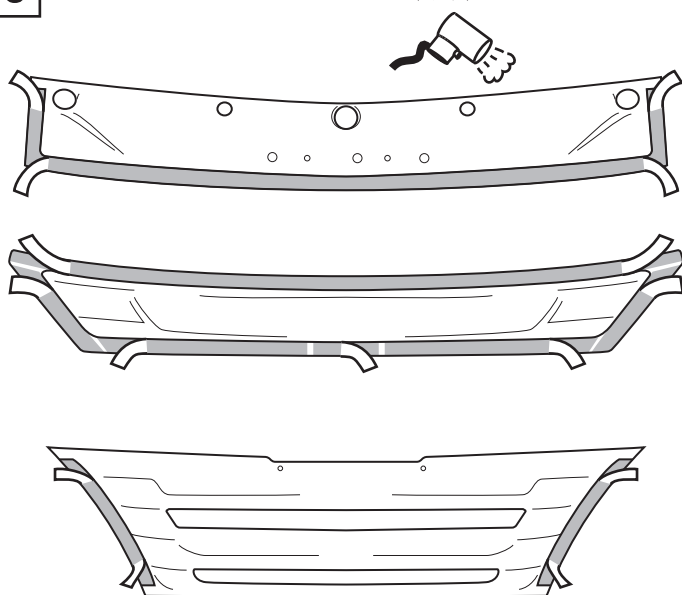
- (3) 純正 TOYOTA ロゴを表面からあてがって、裏面からステー、ワッシャー、ネジで挟み込むような形で固定します。

※ 純正 TOYOTA ロゴ(品番: 75316-90A00)と固定に使用するステーやワッシャー、ネジは本製品には付属しませんので、装着する場合は適宜ご準備ください。

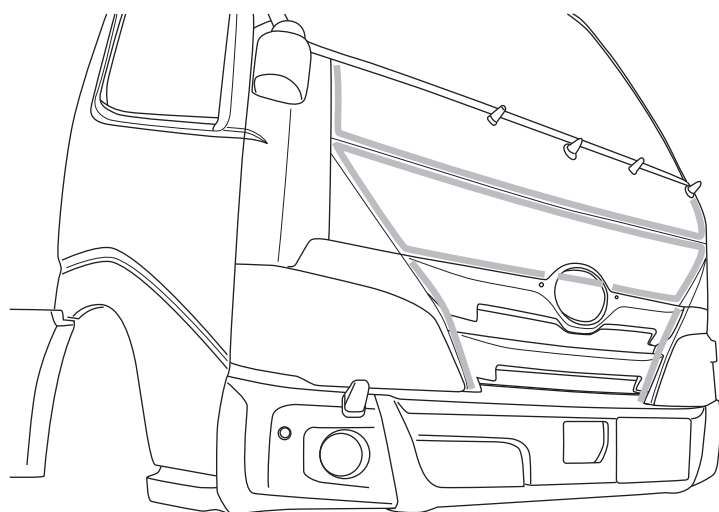
■車両への装着位置の確認と貼付け準備

3

ドライヤー



車両各部の両面テープ当たり面 ■部を脱脂洗浄します。



3

(1) 車両からワイパーブレードとトヨタシンボルマークを取り外します。
(シンボルマークはメッキのマーク部分のみ外し、台座部分は両面テープの貼り面になるため車両に装着したままにしてください)

(2) ①②③本体(上)(中)(下)の各部の両面テープの剥離紙を、両端から 5cm 程度剥がして外側へ曲げておき、両面テープをドライヤー等で温めます。

🔧 アドバイス

ドライヤー等で両面テープを温めると、接着強度が増します。この時、火傷には十分に注意して下さい。

(3) ①②③本体(上)(中)(下)を上下左右のバランスを見ながら車両に仮付けし、両面テープが当たる位置の確認をします。

(4) ③本体(下)の上部に 2 か所あるビス止め穴の位置をマーカー等でマーキングします。

🔧 アドバイス

マーキングする際は、③本体(下)を車両側に押さえて隙間が開いたりズレない様に注意して下さい。また、ビスを締める方向(角度)に垂直になる様に注意して下さい。

(5) (3) でマーキングした穴位置に合わせてΦ3.5mm のドリルで下穴を開けます。

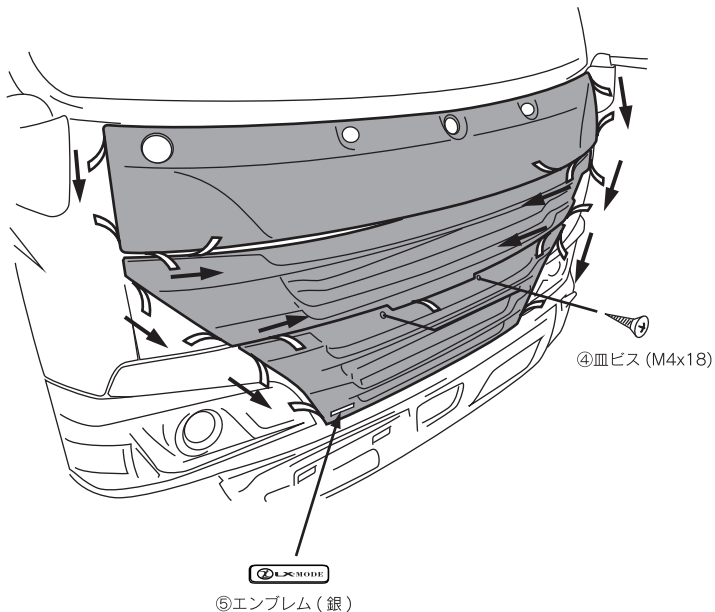
(6) 一旦、仮装着してある①②③本体(上)(中)(下)を取り外して、車両の両面テープ貼付け部を脱脂洗浄します。
車両の両面テープ貼付け部を⑥PAC プライマー(赤)を使用し下処理を行います。

⚠️ 注意

この時、PAC プライマーが両面テープ貼付け面以外の場所(特に塗装面)へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

■本装着・仕上げ

4



4

(1) ③ (2) で確認した位置に①②本体 (上) (中) を貼り付けます。

(2) ③本体 (下) の上部の穴と③ (4) で開けたネジ穴を合わせて装着し、④皿ビス (M4×18) を使用して仮締めします。

(3) ①②③本体 (上) (中) (下) 位置決めができれば、全ての両面テープの剥離紙を剥がして圧着し、ビスを本締めすれば取付け完了です。

(4) ③本体 (下) の左下部分にあるの凹部に合わせて、⑤エンブレムを貼り付けます。

👉 アドバイス

⑤エンブレムを貼り付ける際は、貼り付け面を脱脂洗浄し、テープ部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。

(5) 取り外したワイパーブレード等を戻せば装着完了です。

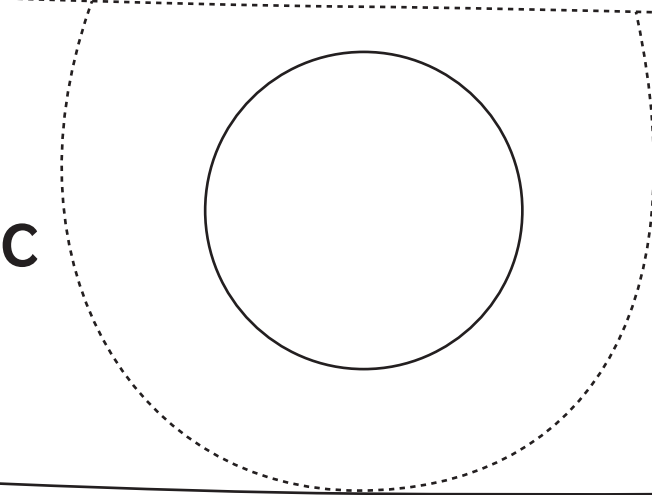
CAMROAD

カロードフロントフェイスマスク

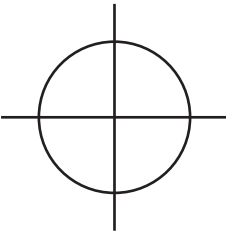
TOYOTA ロゴ装着用 穴あけ位置型紙

■A3 サイズで 100% にて印刷

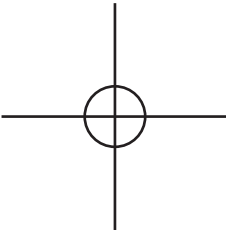
- ①上下の点線部分をハサミ等でカットします。
- ②フロントフェイスマスクの上部パーツ中央の
ワイパーブレード装着部分の位置に型紙をあてがいます。
- ③型紙の A,B のラインと製品の上下の端末ラインを、
C のラインと製品のキャラクターラインを合わせて固定します。
- ④下の 5 か所にそれぞれ「Φ20」「Φ8」の大きさに穴をあけます。



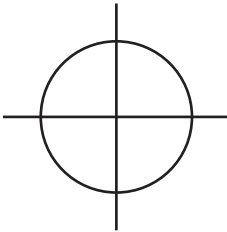
Φ20



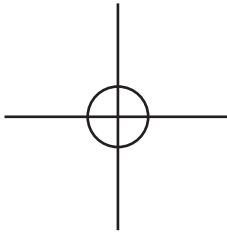
Φ8



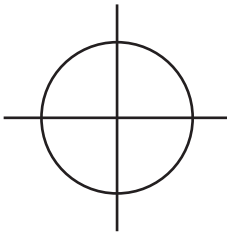
Φ20



Φ8



Φ20



B